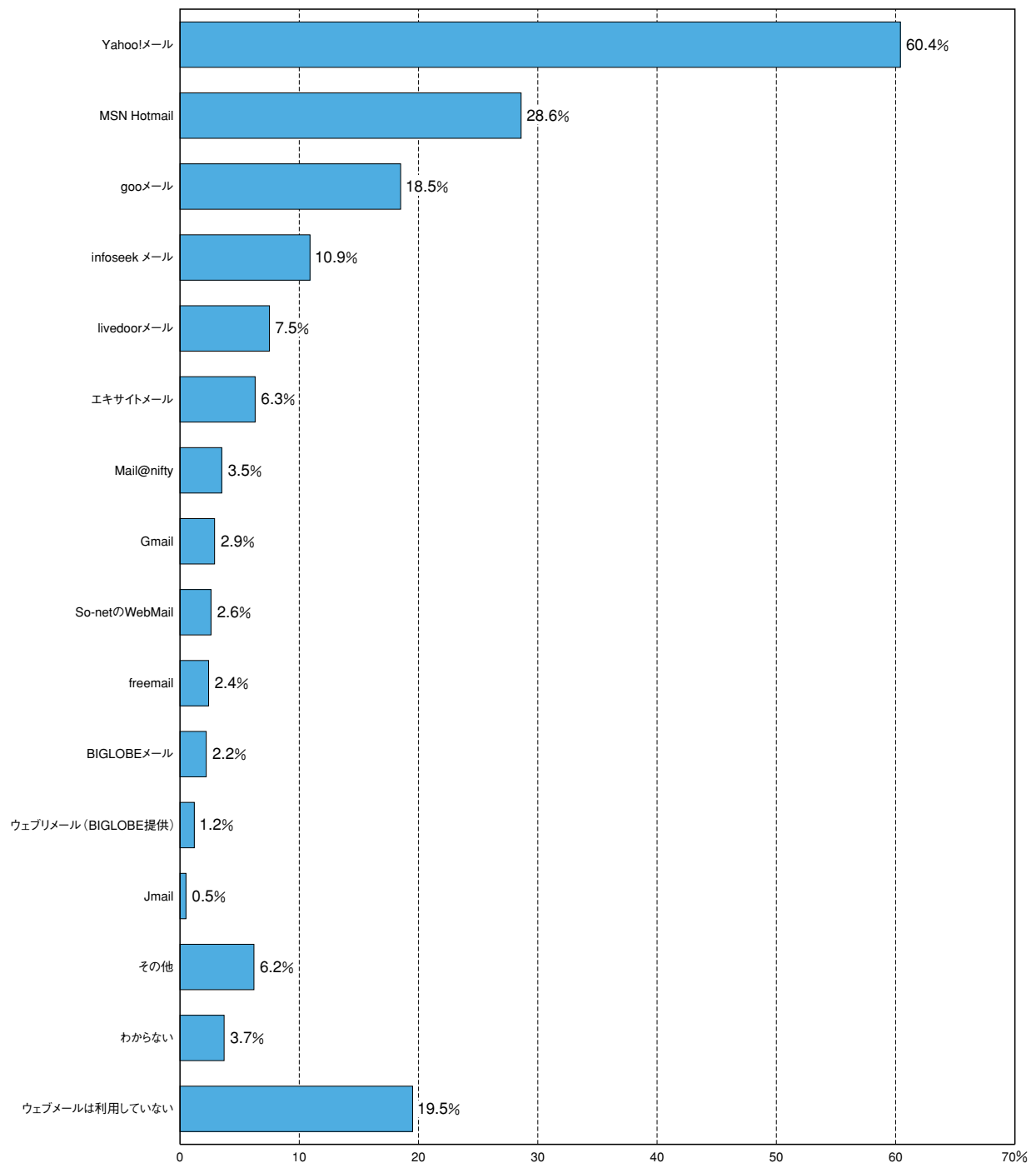


メール

「Yahoo!メール」が1位60.4%、2位「Hotmail」28.6%

資料2-1-21 利用しているウェブメールサービス（複数回答） N=1,705



©Access Media/impress R&D,2006

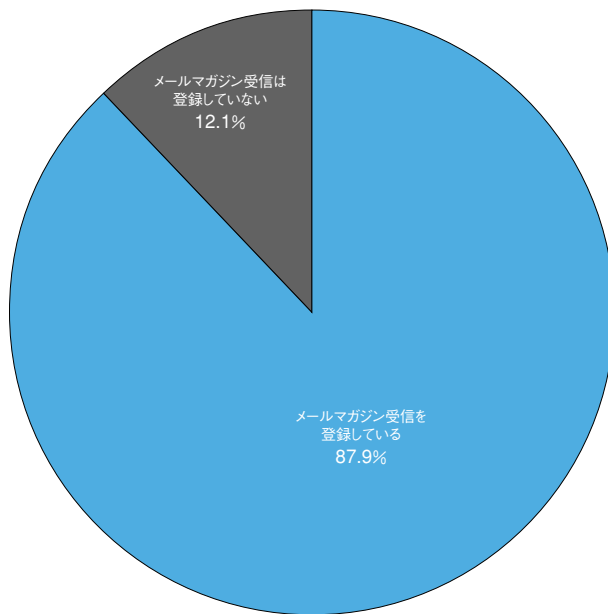
ウェブメールサービスの利用は、約8割と高い。利用しているウェブメールサービスは、検索サービスと同様、Yahoo! JAPANが提供している「Yahoo!メール」がトップで60.4%である。次いで、28.6%の「MSN Hotmail」となっている。ウェブメールサービス平均利用数は2.3で、複数利用している状況である。

インターネット白書 / ©1996-2012 Impress R&D

メール

87.9%がメールマガジンを登録

資料2-1-22 メールマガジンの受信登録有無 N=1,705

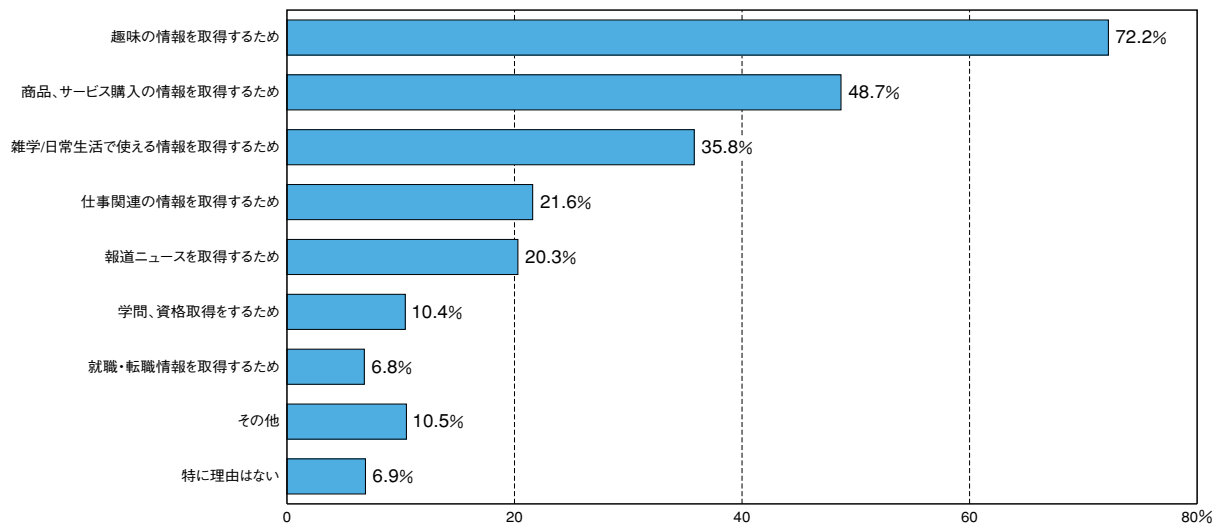


©Access Media/impress R&D,2006

自発的に自分の欲しい情報を登録する情報として、インターネット利用の中で最もポピュラーであるメールマガジン登録は、87.9%と高い利用率である。性別年代別で見ると、メールマガジン登録率が高いのは、30代から60歳以上の男性で、RSSリーダーの登録状況とは対症的な結果である。

登録目的は、趣味や購入のための情報収集がメイン

資料2-1-23 メールマガジンの受信登録目的（複数回答） N=1,498



©Access Media/impress R&D,2006

メールマガジン登録者 1,498 サンプルに、登録目的について聞いたところ「趣味の情報を取得するため」が72.2%で最も高く、次いで「商品、サービス購入の情報を取得するため」が48.7%である。速報性というよりは、コンテンツの内容や、購入の参考資料といった絞り込んだ情報を取得する目的が高い。40代、50代、60歳以上に多くみられる。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp